保護者の皆様へ　　**教育長年頭メッセージ**

謹んで新春のお慶びを申し上げます

相模原市教育委員会　教育長　細川　恵

令和８年、新年の幕開けです。保護者の皆様におかれましては、日頃より本市の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さがみはら教育では、「共に認め合い現在（いま）と未来を創る人」を、目指す人間像として掲げ、温かさと先進性のある教育を推進しており、一人ひとりが多様性を尊重し、自分らしく輝くことができる学校教育の実現を目指しています。

そのために、子どもたちの社会的・職業的自立に向けて必要な力を育むキャリア教育の推進や、個々の教育的ニーズに応じた支援教育の推進などに努めており、誰一人取り残さない教育の実現に向けて尽力しているところです。

相模原市には、JAXA の宇宙科学研究所があります。これまでも、小惑星探査機「はやぶさ」や「はやぶさ２」、小型月着陸実証機「SLIM」のプロジェクトなど、数々の素晴らしい成果を収めていますが、令和８年度には、世界初となる、火星の衛星からサンプルを採取し地球に帰還することを目指す火星衛星探査計画（MMX）の探査機打ち上げが予定されています。１０年ほど前から始まった研究者の皆様による挑戦であり、さらには、これまでの技術や成果の積み重ねによるものです。夢や目標への挑戦や日々の努力、そしてその功績は、これまでも私たちに大きな感動や感銘を与え、夢を見ることや目標をもつこと、挑戦することや努力することの大切さを教えてくれました。

昨年、相模原市立博物館のプラネタリウムがリニューアルオープンしました。１０億個の星々と８K 全天周映像を同時に体験できるプラネタリウムは世界初です。ぜひ、その美しさや臨場感をご家族で体験し、宇宙に思いを馳せてみてください。

今年は「午（うま）年」です。まっすぐに力強く進む「馬」のように、目標に向かって少しずつでも前進できるよう、新年の抱負や新たな年に挑戦したいことなどについて、ご家族で語り合ってはいかがでしょうか。

今年も、保護者の皆様と教職員が一緒に子どもの良さや可能性を認め、夢や目標への挑戦を励まし、成長を喜べるような１年となることを心より願っています。